

命の大切さを学ぶ“動物ふれあい王国”

12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう



プログラムのポイント

①プログラムの狙い

園内の7つのエリアで様々な動物たちとふれあえます。動植物の動きから「命の存在」や「同じ空気を吸っている地球の仲間」であることを自覚し、また希少動植物がどのような「メッセージ」を伝えようとしているかを理解します。また動植物たちとの語りを通して、「いのち」を「つなぐ」「育む」ことを学びます。

②学習内容

世界のいろんなクマにオヤツをあげたり、子グマとふれあったり、世界のイヌやネコとゆったりと遊んだり、珍獣ピントロングと遊んだり、その他にもたくさんの動物たちとのいろいろなふれあいが楽しめます。ふれあい施設では動物に詳しいスタッフが動物とのふれあいをサポートします。



プログラムの流れ

①テーマの設定

動植物にふれあいながら観察して生命の尊さを考えます。

②事前学習

希少動植物を調べる。地球の環境問題を調べる。

③事後学習

身近な動植物を大切に。自分が出来る環境汚染防止を考える。



④参考資料

阿蘇カドリー・ドミニオンホームページ

トピックス TOPICS

■カドリー・ドミニオン

カドリー・ドミニオンは、阿蘇の大自然を活かした広大な敷地の中で、80種500頭羽以上の珍しく愛らしい動物たちを中心に「エンターテイメント」と「ふれあい」をテーマにした世界でも珍しい動物ワールドです。

カドリー・ドミニオンには今、日本の山岳地帯に住むニホンツキノワグマや北海道にのみ生息するエゾヒグマをはじめ、世界最大級のコディアックグマ、アメリカを代表するグリズリーなど、全7種類約150頭の世界のクマたちが暮らしています。

また、アルパカやカピバラ、ダチョウなどの様々な動物たちとのふれあいができる「ワンダーパーク」はアスレチックと動物のふれあいを融合させた新しい体験空間です。

「ヤギと平均台競争」や「リスザルと登り棒対決」など、身体をうごかし楽しみながら動物たち生態を理解できます。熊や犬、ニホンザル、鳥等が活躍する動物ショーでは、動物たちの持つ才能や特徴を最大限に発揮できる演目を行います。



モデル
コース

動物ふれあい・園内見学(120分~180分)

実施概要

- 受入期間/通年 ※春・夏・冬各休み及びGW は除く
- 受入人数/要調整 ※ご相談ください
- 受入時間/9:30~17:30(冬期10:00~16:30)
- 実施場所/阿蘇カドリー・ドミニオン
- 講師の派遣/無し ※体験中係員はいます

【問い合わせ先】

阿蘇カドリー・ドミニオン

TEL 0967-34-2020/FAX 0967-34-0846 〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川12163